

●今日の活動のねらい

- 🌸 働く車に興味を持って観察する
- 🌸 社会に目を向ける機会をつくる

●活動時間

20分

●タイミング

子どもたちが
落ち着いているとき

●使う絵本・コーナー

がくしゅうひかりのくに
4月号
「しゃかい」
【わぁ おおきい！
なんの タイヤ？】



●活動の内容と流れ

- がくしゅうひかりのくにで写真を観察し、クイズを楽しむ
- 思ったことを言葉にして発表し合う
- 乗り物図鑑を見してみる
- ほかにどんなお仕事があるか話し、やってみたいことを考える

●保育者の ◆環境づくりと ○援助

○
「バスのタイヤはみんなより
大きい？」など実感を持って
クイズを楽しめるように
言葉かけをする

◆
働く車の図鑑や
お仕事図鑑などを用意して
想像を広げやすくする

○
「ほかにどんなお仕事が
あるかな?」「お店は?
病院は?」など想像を
広げる手伝いをする

○
「みんなの周りにはいろんな
お仕事をしてくれている
人がいるんだね!」
と社会とのつながりを
感じられる言葉をかける



●活動後、振り返りのポイント

- ・クイズを楽しめていたか
- ・それぞれの子どもたちが自分なりに考えたり発言したりできていたか
- ・さまざまな仕事の発見につながったか

●今日の活動のねらい

- 🌸 自然に触れ、命を大切にする気持ちを育む
- 🌸 友達と協力して飼育の仕方を考える

●活動時間

30分

●タイミング

午前中

●使う絵本・コーナー

がくしゅうひかりのくに
4月号
「しぜんのおはなし」
【ぼくたち、だんごむし・
けんきゅうチーム！】



●活動の内容と流れ

- がくしゅうひかりのくにを読み、ダンゴムシに興味を持つ
→ダンゴムシ迷路を使い、生態への理解を深める
→ダンゴムシが心地よい環境を考え、調べ、話し合う
→身の回りにあるもので工夫して飼育環境を整える

●保育者の ◆環境づくりと ○援助

○
「敵から逃げるために
交互に曲がるんだって！」
など感心につながる
言葉をかける

○
「ダンゴムシはどんなお家が
住みやすいかな？」「何に
載っているかな？」など
言葉をかける

◆
付録の図鑑や虫の
絵本を用意して
調べられる
ようにしておく

○
「**さんはどう思う？」と
ひとりひとりの意見を
聞いてみるよう促す

◆
話し合いやすい
少人数の
グループをつくる

◆
飼育に必要な廃材などを
子どもたちに応じられる
ように準備する
(家庭から募ることも
考える)



●活動後、振り返りのポイント

- ・虫が苦手な子も含め、それぞれの気持ちがダンゴムシに向いていたか、やさしく扱えたか
- ・自分の意見を言ったり、友達の意見を聞いたりできていたか
- ・自分たちで考えたことを実現する満足感が得られたか

●今日の活動のねらい

- 🌸 さまざまな立場の人がいる多様性に気づく
- 🌸 手話というコミュニケーションを楽しむ

●活動時間

10分

●タイミング

活動と活動の合間に

●使う絵本・コーナー

がくしゅうひかりのくに
4月号
「しゅわ」
【てで「おはよう」を
つたえよう！】



●活動の内容と流れ

- がくしゅうひかりのくにを読み、手話に触れる
- 聞こえなくても話せる「手話」を知り、「おはよう」を実践してみる
- より良く伝わる方法を考える



●保育者の ◆環境づくりと ○援助

○
「先生の耳が聞こえなかったら、
みんなが何て言ってるか
わからないね」と耳が
聞こえないことを想像してみる

○
「小さい動きだと見えにくい
ね。どうやったら伝わり
やすいかな？」と
みんなで考える

○
「**さんの『おはよう』、
元気が出るね！」など
気持ちを高める

◆
「おはよう」の手話の絵や
絵本のカラーコピーを
保育室に貼り、「覚えたかな？」
「来月は何かな？」と継続して
楽しむしかけを作る



●活動後、振り返りのポイント

- ・「聞こえにくい人」のことを想像できていたか
- ・手話の実践を楽しめていたか

●今日の活動のねらい

- 🌸 言葉と文字への興味を高める
- 🌸 声に出して言葉の「頭音」を理解する

●活動時間

20～30 分

●タイミング

午前中

●使う絵本・コーナー

がくしゅうひかりのくに
4月号
「ことば」
【ばたばたして そろえよう!】



●活動の内容と流れ

- がくしゅうひかりのくにの誌面のしかけを楽しみながら「頭音」に親しむ
- 付録のカードを使い、誌面や身の回りの頭音探しを楽しむ
- 見つけた言葉をクラスの友達と共有する
- 「今日はこの音を探そう」など継続的な楽しみにする

●保育者の ◆環境づくりと ○援助

○
「これは何かな? ゆっくり
言ってみて」
「最初の音はなんだった?」
と一音ずつ丁寧に音を拾う

○
付録のカードを
驚きと楽しみを
持って
使って見せる

◆
室内にあらかじめ
「あ・か」行のものを
用意しておく
(絵を描いておいても良い)

◆
見つけた言葉を模造紙や
ホワイトボードに書いて
子どもたちが
見られるようにする



●活動後、振り返りのポイント

- ・頭音を理解し、言葉の発見を楽しめていたか
 - ・クラスで発見の共有ができ、次回への期待が高められたか
- ★明日は「たかしくんの【た】を探そう。お家で考えてきてもいいよ」など子どもの名前で
順番にチャレンジするとクラスの友達との親しみも深まっていく

●今日の活動のねらい

- 🌸 遊びの中で数に興味を持つ
- 🌸 仲間集めと、1対1の対応を実践する

●活動時間

20～30分

●タイミング

午前中

●使う絵本・コーナー

がくしゅうひかりのくに
4月号
「かず」
【なかまで あつまろう!】



●活動の内容と流れ

- 誌面のしかけを楽しみながら「仲間集め」を実践する
- シールを使い、「1対1対応」を実践する
- 新たな「仲間」を考え、シールを貼り替えて楽しむ
- クラスの子どもたちと「朝ごはんがパン・ごはん」や「ボール遊びが好き・鉄棒が好き」などフルーツバスケット形式で仲間集めをして、数をくらべてみる

●保育者の ◆環境づくりと ○援助

○
「なんの仲間かな？
どこが一緒かな？」と
考えるのを楽しむ

◆
壁面飾りなどでも
仲間集めができるような
環境を用意する

○
「足りる・余る・
ちょうど」などの
表現に親しむ

◆
「次はなんの仲間に
分かれる？」と
日常でも実践する



●活動後、振り返りのポイント

- ・ 仲間集めと1対1対応を理解し、楽しめていたか
- ・ 理解の難しい子に援助ができたか

●今日の活動のねらい

- 🌸 年下の子への思いやりを持つ
- 🌸 自分の考えを言葉にすることに自信を持つ
- 🌸 話し合いの中で友達のこと・考えを知るのを楽しむ

●活動時間

20～30 分

●タイミング

お昼前など

●使う絵本・コーナー

がくしゅうひかりのくに

4月号

【みんなで はなしあおう！】



●活動の内容と流れ

がくしゅうひかりのくにを読んで、それぞれに考える時間をとる

→自分の考えを発表し合う

→友達の意見を受け止め合い、園の良いところを確かめ合う

→小さな子が困っていたら助けることを確認する

→出し合った楽しいことを実践しても良い

●保育者の ◆環境づくりと ○援助

○
意見を言えた子に
「本当だね」「素敵だね」
など自信を持てる
言葉をかける

○
まだ発表していない子から
「**さんは何が好き？」
と言葉を引き出す

○
今何が話されているか
全員がわかるように
適宜クラスに共有する

○
「最後まで聞く」など
話し合いのルールや約束が
できたら書いて貼っておく



●活動後、振り返りのポイント

- ・何が話されているか理解できていたか
- ・話したり聞いたりすることを楽しめていたか